

番号	活動名	活動内容	原体験の分類					五感の分類			作成年・ページ番号					
			水	土	石	木	草	動	火	情		触	嗅	味	視	聴
28	1枚の絵	自然物を採集し、砕いたり、練ったりした後、水に溶かす。できるだけ多くの種類の色をつくり、できた色を利用して、筆を使い、絵を描いてみる。	○			○										平成8年・21P
29	音でつくってみよう!	各自が自分で音の鳴りそうなものを探し集め、それをたたいてみたり、吹いてみたり、振ってみて、どのように工夫すれば鳴らすことができるか考え、各自で鳴らしてみる。また、吹く、たたく、振るなどの組み合わせで、簡単な演奏会を開く。				○	○								平成8年・22P	
30	火でためしてみよう!	①自分で燃やしたいものを探し集め、直接火で燃やすものと、鉄板などに載せて燃やすものに分ける。 ②燃え方、匂い、音などをグループで観察して印象に残ったものについては記録する。 ③燃えやすいもの、燃えにくいもの、特徴的な匂いのあるもの、音のするものなどに分類し、その原因を考える。						○							平成8年・23P	
31	足元注意!	2人1組になって一方は目隠し、もう一方は、自分が決めた場所まで介添えする。目隠した方は、裸足になりその場所の感じを確かめ、場所に帰って来てから自分がどこに行ったのかを探す。また、それぞれの場所でのんことを感じたのか話し合う。													平成8年・24P	
32	ふしぎ、きれい、なるほど... 音いろいろきいてみ隊	グループに分かれて自然や地域の中の音を聴く。例えば、身近な材料で聴診器を作りいろいろな音を聴いてみたり、周辺施設の地図に聞こえた音やその発生源などを書きこんで音マップを作り、人工の音と自然の音の数の違いなどについて考えさせたりする。					○	○							平成8年・25P	
33	石を使って (ペーパーウェイト)	①座りの良い石を見つけ、きれいに洗い乾かす。 (角張っているところや汚れのついているところは、ペーパーで磨く) ②石の形に相応しい図柄を考え、ポスターカラーやサインペンで色を付ける。 ③よく乾いたらラッカーをぬり上げる。													平成8年・48P	
34	石を使って (石ころペインティング)	①川原等で自分の好みの石を見つけ、きれいに洗い乾かす。 ②石の形にふさわしい図柄を考え、ポスターカラーやサインペンで色を付ける。 ③よく乾いたらラッカーをぬり、仕上げる。													平成8年・48P 平成13年・52P	
35	砂を使って (砂絵)	①画用紙に下絵を描き、同じ色や同じ大きさの砂を使うところに、木工用接着剤をぬり、そこに少しずつ砂を落とす。 ②画用紙を逆さにして余分な砂を落とす。 ③砂を付けた木工用接着剤が乾いてから次の部分にとりかかる。この作業を繰り返し、絵を完成させる。													平成8年・49P	
36	砂を使って (砂の彫刻)	砂を集め、水を含ませ砂を固める。シャベル、移植ごてで形を作り、細かいところは、棒を使って形を整え、出来上がった作品の鑑賞会をする。													平成8年・49P	
37	木の実を使って I (マリオネット)	①材料を採集し、人形の頭、胴、手足の部分を定める。 ②頭部は大きめの実を使い、上部にヒートン釘をつけ、胴部は松ぼっくりなどを使い、手足の取り付け部に針金を付ける。 ③手足は小さめの実を使い、きりで穴を空け、風糸を通し結ぶ。 ④カラーペンで頭や胴、手足にいろを着け、作品にラッカーを塗る。 ⑤それぞれの部分に風糸でつなぎ、手足や身体が動かせるようにする。													平成8年・50P	
38	木の実を使って I (やじろべ)	①材料を採集し、きりで木の実に穴を空け、顔を描いたりする。 ②竹ひごを木の実の穴に差し込み、左右のバランスを調整しながら、竹ひごの長さを決める。 ③竹ひごと木の実がはずれないように接着剤を付ける。													平成8年・50P	
39	木の実や葉を使って II (落ち葉のスタンドグラス)	①いろいろな色の落ち葉を集め、黒画用紙に自由にデザインし、切り抜く。 ②透明コートフィルムの接着面を上に向けて置き、その上に切り抜いた黒画用紙を乗せる。 ③切り抜いた所に、拾った落ち葉のきれいな方を下に向けて貼り付け、もう一枚の透明コートフィルムを上から貼り付ける。 ④まわりをはさみで切り、形を整え、光にかざして観賞し合う。													平成8年・51P 平成10年・91P 平成11年・100P	
40	木の実や葉を使って II (皿づくり)	①同じ大きさの葉を5枚用意し、葉に型紙を合わせて切る。 ②葉の裏に木工用接着剤をつけてボール紙に貼る。(重石を乗せて押さえる) ③くっついてから、葉の輪かくに沿ってカッターナイフ(はさみ)で切り取り、適当に外側に折り曲げる。 ④皿の裏や紙や切り口に色をぬり、ラッカープレーを吹きかけ、乾かして完成。													平成8年・51P 平成10年・90P 平成11年・99P	
41	木の実や葉を使って III (木の実の標本)	①木の実や枝を集め、木工用接着剤とつるを使い、枝で木枠を組む。 ②白布をしわにならないように、木枠の裏から画びょうではり、集めてきた木の実を接着剤を使って付ける。 ③木の実の名前を調べて、ラベルに書き、貼り付ける。													平成8年・52P	
42	木の実や葉を使って III (葉の図鑑)	①木の葉を集め、葉の裏面に空気が触れないように、まんべんなく木工用接着剤をぬり、厚紙に貼る。 ②葉の表面に空気が触れないように、まんべんなく木工用接着剤をぬる。 ③乾いてから、名前等を書き込んだラベルをはり、厚紙に穴を空け、表面を付けてひもでとじる。													平成8年・52P	
43	木を使って I (動物を創ろう)	①どんな動物を創るか考え、材料を採取する。 ②木肌の違いや枝の曲がり具合を利用し、切る、つなぐ、接着する等して作品を創る。 ③色や模様を付けるほうが良い場合は、ペイントする。													平成8年・53P 平成13年・46～47P	
44	木を使って I (昆虫を創ろう)	①昆虫図鑑を見たりして、どんな昆虫を創るか考え、材料を採取する。 ②木肌の違いや枝の曲がり具合を利用し、切る、つなぐ、接着する等して作品を創る。 ③色や模様を付けるほうが良い場合は、ペイントする。													平成8年・53P	
45	木を使って II (ペンダント)	①材料を集め、ペンダントの形に切り、切り口を紙ヤスリで平らにする。 ②図案を考え、ペンダントに下絵を描き、絵の具等で彩色したり、彫ったり、細い枝をつけたりして飾る。 ③ラッカーやニスとぬり、仕上げたら、首からぶら下げるようにヒートン釘を付け、つるやひもを通す。													平成8年・54P 平成13年・46P	
46	木を使って II (写真立て)	①材料を採取し、好みの形に切り、写真を入れるカードケースの位置を決め、端を小枝等ではさんでとめる。 ②ケース部分以外の板に図案を考えて下絵を描き、彫刻刀で彫ったら、絵の具等で彩色する。 ③裏につかや棒を取り付ける。またはつるで釣り下げられるようにして、紙ヤスリで磨き、ニスをぬる。													平成8年・54P 平成13年・47P	
47	木を使って III (トーマスボール)	①必要な大きさに丸太を切り、下絵を描いたり、デザインする。 ②なた、糸のこ、彫刻刀で彫ったり、ペンキで色をぬったりする。 ③羽や手、足の兎分も手分けしてつくり、それぞれ完成したら取り付け、穴を掘って設置する。													平成8年・55P	
48	木を使って III (表示板)	①活動場所や山林を歩きながら、どんな表示板を作るか相談し、木の枝を集める。 ②素材の色や形を活かすようにし、あまり色づけをしないようにする。 ③板の上に付ける部分をつくり、接着剤で付け、見やすい場所に立てたり、麻ひもや針金で取り付ける。													平成8年・55P	
49	木を使って IV (ツリーハウス)	①森の中でツリーハウスにする木を決め、丸太を木の上に上げ、ずり落ちないようにロープでしばり、床をつくる。 ②柱や手すりを取り付ける。屋根は木の枝(シート・段ボール)を使う。 ③ロープや丸太などを使ってはしごを付ける。													平成8年・56P	
50	木を使って IV (シェルター)	①シェルターをつくる場所を決め、下草などを刈って地面を整地する。 ②材料を森の中から集めてくる。 ③丸太や木の枝を組み合わせて、数人が入れるシェルターをつくる。													平成8年・56P 平成9年・42P	

番号	活動名	活動内容	原体験の分類					五感の分類					作成年・ページ番号		
			水	土	石	木	草	動	火	情	触	嗅		味	視
76	見直そう！ 自然から作るエネルギー	原材料を集め、グラウンドで炭をつくる。				○		○		○					平成9年・20P
77	きのご探検隊	いろんな種類のきのこを見つけ、集めたものを整理し、きのこ図鑑等で名前を調べ、調査結果を発表する。				○				○	○	○			平成9年・22P
78	手作りフィッシング	自然の中から、釣竿の材料(竹、枝等)を採取し、自分の釣竿を作る。魚つりの餌(ミミズ、虫、貝等)を集め、川で魚つりに挑戦する。釣った魚の大きさや、色、匂いを確かめる。	○				○			○	○	○			平成9年・24P 平成10年・95P 平成11年・105P
79	川の探検隊	素足になって川の水の流れを感じ、そこに生きる生物を観察する。つかまえたり、発見した生物の名前を調べる。	○	○			○			○		○			平成9年・26P
80	めざせ頂上	施設から見える山のうち、登れる山を決め、山頂を目指す。山に登って行く中で、まわりの自然のちがいを感ずる。								○			○		平成9年・34P
81	夜行性動物になろう	一晩寝ないで過ごすことで日中と夜中の自然のちがいを感ずる。また、夜行性動物の活動を知る。								○			○		平成9年・36P
82	竹とんぼづくり	竹を削って、はねや心棒を作る。完成したら飛ばして遊ぶ。				○				○					平成6年・27P 平成9年・38P 平成10年・71P 平成11年・80P
83	うさぎのもちつき	双眼鏡等で明るい月を観察し、模様や月の動きをスケッチする。								○			○		平成9年・44P
84	アニマルトラッキング	雑木林の中などで生きものの痕跡を発見し、どんな生物が残した痕跡か、どのような行動をしていたかを調べ発表する。					○						○		平成9年・46P 平成13年・44P
85	同じ釜の飯	クラスみんなで協力し、野外炊事を実施する。		○				○		○	○				平成9年・62P
86	聖なる火を囲んで	広場で火を囲み、静かに想いを語り合ったり、みんなで歌を歌う。							○	○			○	○	平成9年・64P
87	はさまの草木	植物を自然のまま置いて、観察し観察記録をまとめる。			○	○							○		平成6年・5P 平成10年・63P 平成11年・72P
88	生き物しらべ	自然の中のいろいろな生き物を採集、観察し観察記録をまとめる。					○			○		○			平成6年・6P 平成10年・63P 平成11年・72P 平成13年・42P
89	スターウォッチング	天体望遠鏡を使って、星の明るさ、色、位置を観察し、星の特徴や動きを知り感想を話し合う。								○			○		平成6年・7P 平成10年・64P 平成11年・73P 平成12年・6P
90	水辺の生き物 (水中微生物)	水中の生物を採集し、顕微鏡を使って観察させ、調査結果を話し合う。	○				○			○		○			平成6年・8P 平成10年・64P 平成11年・73P
91	バードウォッチング	グループで決めた観察場所で、鳥の鳴き声を聞き、双眼鏡やスポッティングスコープを使って、飛び方や大きさ、色等を観察し、図鑑等をもとに種類や生態について調べまとめる。					○					○	○		平成6年・9P 平成10年・65P 平成11年・74P 平成12年・8P 平成13年・43P
92	ミクロの世界	花、葉、茎などを採集し、顕微鏡で観察する。プレパラートを通して、いろいろな植物の花粉や気孔等も観察し、まとめる。			○	○				○		○			平成6年・10P 平成10年・65P 平成11年・74P
93	写生(植物)	描く植物をよく観察し、その植物の特徴に留意して、細かく描く。			○	○							○		平成6年・15P 平成10年・67P 平成11年・76P
94	光に集まる虫	誘蛾灯をつけ、虫が集まる様子を観察し、採集する。また、図鑑で調べ感想を話し合う。						○		○		○			平成6年・17P 平成10年・68P 平成11年・77P 平成13年・36P
95	雨の中の生き物	降雨時、降雨後に活発に活動する生き物を探し、観察する。観察したことをまとめて発表する。						○		○		○			平成6年・18P 平成10年・68P 平成11年・77P
96	木はだしらべ	グループごとに、木はだの型どりやこすり出しをした木の名前を調べ、他のグループと交換し、もとの木を見つけたらゲームをする。また、木の特徴を調いて気づいたことを発表する。				○				○		○			平成6年・20P 平成10年・69P 平成11年・78P
97	基地づくり (丸太小屋づくり)	倒木や枯れ枝、間伐材を集め木立などを利用し、ロープなどで縛り林の中に基地(小屋)を工夫しながら作る。屋根などはシダで覆うなど工夫する。				○				○		○			平成6年・24P 平成10年・70P 平成11年・79P 平成13年・34P
98	焼き板	杉板を好みの形に切り、焼いて磨く。また、ペンテックス等で字や絵をかく。				○		○		○		○			平成6年・25P 平成10年・70P 平成11年・79P
99	名札づくり	小枝を取り、小刀を使って、表皮のついている部分を両端を残して滑りとり、名前を書く。または彫る。裏に安全ピンを取り付け、名札をつくる。				○				○					平成6年・28P 平成10年・72P 平成11年・81P
100	竹笛・草笛づくり	竹を使い、吹き口を斜めに切り、割れ目を入れる。割れ目に竹の葉やハランをはさみ、音を出して竹笛、草笛をつくる。(例)スズメのテッポウ、イタドリ、ツバキ 等			○	○				○		○			平成6年・29P 平成10年・72P 平成11年・81P 平成13年・38～40P
101	杉・紙玉鉄砲づくり	竹、スポーク、針金等を使い筒と心棒を作り、杉の実をつめて飛ばす。			○					○		○			平成6年・30P 平成10年・73P 平成11年・82P 平成13年・46P

番号	活動名	活動内容	原体験の分類						五感の分類				作成年・ページ番号	
			水	土	石	木	草	動	火	触	嗅	味		視
102	葉脈しおり	葉脈のしっかり出る葉(ヒイラギ、ツバキ)を採集し、水酸化ナトリウム水溶液やアルコールランプを使って葉脈だけにしてしおりをつくる。					○				○		○	平成6年・31P 平成10年・73P 平成11年・82P
103	葉っぱの押し絵	自分のテーマに沿った葉を採集し、葉の形を写生したり、形を取ったり、張りつけたりして作品をつくる。					○	○			○		○	平成6年・32P 平成10年・74P 平成11年・83P
104	石の文鎮	川原で石を拾い、きれいに洗って乾かしたら、色を塗ったり、絵や字をかくて文鎮にする。					○				○		○	平成6年・33P 平成10年・74P 平成11年・83P
105	松かさブローチ	松かさを切ったり、削ったりしたものに、模様を描いて色塗りをする。裏に安全ピンをつけてブローチにする。					○				○		○	平成6年・34P 平成10年・75P 平成11年・84P
106	モビール	つるす材料を採集し、好きな大きさや形にして、糸につるす。最後に全部をつなぎ完成。					○				○		○	平成6年・35P 平成10年・75P 平成11年・84P 平成13年・47P
107	はにわづくり	粘土をしっかりと練って形を作り、陰干しする。完全に乾燥させたら素焼きする。					○				○		○	平成6年・36P 平成10年・76P 平成11年・85P 平成12年・10P
108	押し花づくり	草花を採集し、吸い取り紙の上にガーゼを置き、花びらや葉を包みアイロンでおおせて、サララップやパウチラミネーターで仕上げる。					○				○		○	平成6年・37P 平成10年・76P 平成11年・85P
109	小鳥の家づくり	生活工具を使って、板を切り、釘を打って巣箱を組み立て、木に固定させる。					○				○		○	平成6年・38P 平成10年・77P 平成11年・86P
110	看板・標識づくり	板や角材を焼き板にしたり、ペンキで絵や字をかくて看板を作り、設置する。					○		○			○	○	平成6年・42P 平成10年・79P 平成11年・88P
111	わら細工	わらについて学び、わらでぞうりやしめかざり、ほうき等を作って発表する。					○			○	○		○	平成6年・43P 平成10年・79P 平成11年・88P
112	凧づくり	竹を削って、竹ひごを組み立てる。絵を描き、紙を貼り、糸で足をつけて凧をつくる。					○				○		○	平成6年・44P 平成10年・80P 平成11年・89P
113	班旗づくり	野草を採集し、班旗を草木染めして、マジック等で書き込んで完成させる。					○				○		○	平成6年・45P 平成10年・80P 平成11年・89P
114	木の枝細工	細い枝や木の葉や皮、細い丸太を利用して切ったり、接着して、作品をつくる。					○				○		○	平成6年・46P 平成10年・81P 平成11年・90P
115	ミニトーチ棒づくり	木の枝に松の割木を針金で固定して、自然学校ファイヤーで使用する。					○				○		○	平成6年・47P 平成10年・81P 平成11年・90P
116	竹の水筒づくり	竹を切り、水を入れる穴をあけて栓をつくり、ひもをつける。ハイキングや登山で使用する。					○				○	○	○	平成6年・48P 平成10年・82P 平成11年・91P
117	木のプランター	設計図にそって板を切り、釘を打ち組み立て、底に穴をあける。絵を描いたり、削って完成したら、土を入れて、花を植えたり種をまいてプランターにする。					○				○		○	平成6年・49P 平成10年・82P 平成11年・91P
118	火おこし	火おこし器を使って火おこしに挑戦し、採火した火を使って、野外炊事する。					○				○		○	平成6年・50P 平成10年・83P 平成11年・92P 平成12年・2P
119	野外炊事	野外で、限られた器具を使って調理する。					○				○		○	平成6年・51P 平成10年・83P 平成11年・92P 平成12年・12P
120	山菜料理 (山菜採り)	山菜や食べられる野草を採集し調理する。					○	○				○	○	平成6年・52P 平成10年・84P 平成11年・93P
121	おもしろごはん炊き	竹鍋など様々な用具を使って調理する。					○				○		○	平成6年・53P 平成10年・84P 平成11年・93P
122	棒焼きパンづくり	棒にアルミホイルを巻き、そこに発酵させたパン生地を巻きつけ、炭火でこんがり焼く。					○				○		○	平成6年・54P 平成10年・85P 平成11年・94P
123	一人飯ごう	飯ごうの炊き方を一人一人に定着させ、飯盒炊飯をする。					○				○		○	平成6年・56P 平成10年・86P 平成11年・95P
124	アルミホイルの包み焼き	アルミホイルに魚、ジャガイモ、玉ねぎなどいろいろな材料を入れ包み、おき火に入れて焼く。					○				○		○	平成6年・57P 平成10年・86P 平成11年・95P
125	牛乳パックのホットドック	ホットドック用のパンにアルミホイルをまき、牛乳パックの中に入れて焼く。					○				○		○	平成6年・58P 平成10年・87P 平成11年・96P
126	熊笹茶づくり	熊笹を摘み、フライパンでよく煎ってから、なべやかんに入れて、煮出して飲む。					○				○		○	平成6年・59P 平成10年・87P 平成11年・96P
127	ミニリースづくり	木の枝や葉、実を使ってリースを作る。					○				○		○	平成10年・92P 平成11年・101P

番号	活動名	活動内容	原体験の分類					五感の分類				作成年・ページ番号		
			水	土	石	木	草	動	火	情	触		嗅	味
128	川遊び	清流に手や足をつけたり、生き物を探したりして、自然とふれあう。	○			○				○				平成6年・63P 平成10年・93P 平成11年・103P 平成13年・50P
129	ターザンごっこ	木の枝にロープを結び、そのロープにぶら下がり遊ぶ。				○				○				平成6年・64P 平成10年・93P 平成11年・103P 平成13年・34P
130	けもの道体験	コース地図に従って探検し、動物の足跡など発見したことをまとめ発表する。								○			○	平成6年・66P 平成10年・94P 平成11年・104P
131	魚のつかみどり	魚を放流し、泳ぎ方、逃げ方を観察し、自由につかみどりする。	○							○			○	平成6年・67P 平成10年・95P 平成11年・105P 平成13年・50P
132	自然と友だち	自然の中での自由な遊びを考え、自由に過ごす。				○				○				平成6年・68P 平成10年・96P 平成11年・106P
133	自然ふれあいゲーム	自然の中で、自然物を使ったゲームをする。 (例) 林間しりとり、木の葉のかるたり、木の鼓動、宝さがし等				○	○			○	○	○		平成6年・69P 平成10年・96P 平成11年・106P
134	どんぐりこま大会	どんぐりに接着剤のついたつまようじを差し込み、こまを作って大会をする。					○			○				平成6年・71P 平成10年・97P 平成11年・107P
135	夜とあそぼう	夜の野山の中で、笛や石、草等の音を出すポイントをつくり、その音をたよりに暗闇を歩く。				○	○			○			○	平成6年・72P 平成10年・98P 平成11年・108P
136	雲海登山	早朝に登り、景色(雲海)を眺め山頂で朝食を食べる。								○	○	○		平成6年・73P 平成10年・98P 平成11年・108P
137	朝来山登山	植物観察やバードウォッチングをしながら朝来山に登る。								○			○	平成6年・74P 平成10年・99P 平成11年・109P 平成12年・14P
138	竹田城ハイキング	竹田城の歴史を知り、施設から竹田城まで歩く。								○			○	平成6年・75P 平成10年・99P 平成11年・109P
139	一人用テント	自分が泊まるテントを設営し、宿泊する。								○			○	平成6年・76P 平成10年・100P 平成11年・110P
140	雨にも負けず	雨の中で、自分のやってみたい活動を選択し、ずぶぬれになりながら活動する。 (例) サッカー、縄跳び、鬼ごっこ、ハイキング等	○	○						○				平成10年・101P 平成11年・111P
141	雪と友だち	雪合戦やそり遊びをしたり、かまくらを作って遊ぶ。また、雪の山林を歩き、雪が落ちる様子や冬芽、足跡等を観察する。	○							○			○	平成6年・79P 平成10年・102P 平成11年・112P 平成13年・34P
142	自然観察ビンゴ	自然観察ビンゴカードをもとに、自然の中から目的とする対象を探らし、ビンゴを完成させる。				○	○	○		○	○	○	○	平成10年・102P 平成11年・112P
143	自然観察ビンゴ (南但馬編)	自然観察ビンゴカードに南但馬の自然についての課題が書いてある。それを解決しながら、ビンゴを完成させる。				○	○	○		○	○	○	○	平成10年・103P 平成11年・113P
144	山の仕事	枝打ち作業を体験して、感想をノートや模造紙にまとめる。				○				○				平成6年・81P 平成10年・104P 平成11年・114P
145	下草刈り	鎌を使い、下草刈りをする。				○				○				平成6年・82P 平成10年・104P 平成11年・114P
146	植樹	植樹場所を整地し、学校で育てた苗木などを植える。	○	○						○				平成6年・83P 平成10年・105P 平成11年・115P
147	水中生物と水質検査	水中の生き物を採集し、名前や数などを調べ、水中生物や水質の資料によって生物と水質の関係を調べる。	○			○				○	○	○		平成6年・86P 平成10年・106P 平成11年・116P 平成12年・16P
148	自然学校ファイヤー	火を囲み、歌を歌ったり、これからの自然学校に向けての決意や自然学校で学んだことをグループで発表する。								○	○		○	平成6年・102P 平成10年・112P 平成11年・122P 平成12年・24P
149	キャンドルサービス	キャンドルを囲んで、自然学校での生活を振り返るとともに、ゲームをしたり、歌を歌ったりして楽しく過ごす。								○	○		○	平成6年・103P 平成10年・113P 平成11年・123P
150	農業体験	畑を耕し、じゃがいもなどを植える。	○							○				平成6年・113P 平成10年・118P 平成11年・128P 平成12年・48P
151	竹田城跡早朝ハイキング	早朝に竹田城跡に登り、雲海や日の出を見ながら朝食を食べる。								○		○	○	平成6年・120P 平成10年・121P 平成11年・131P
152	竹楽器づくり	竹ギロ・・・竹の表面にノコギリで溝をつけて、竹棒でこすり音を楽しむ。 竹笛・・・竹の表面に穴を開けて、息を吹き込み音を楽しむ。 竹マラカス・・・竹筒の中に、大豆、竹楽器ビーズ、小石などを入れて振って音を楽しむ。				○				○			○	平成11年・102P 平成13年・46P
153	自然色さがし	自然の中にてかけ、指定された色カードに最も近い自然物をさがすゲームをする。				○	○						○	平成11年・113P 平成13年・43P

番号	活動名	活動内容	原体験の分類					五感の分類				作成年・ページ番号			
			水	土	石	木	草	動	火	情	触		嗅	味	視
154	谷川の水源地探し	谷川を沢に沿って登り、谷川の水源地を見つける冒険遊び。	○								○		○	○	平成13年・35P
155	木の葉隠れ	落ち葉を多く集め、その木の葉の中に隠れる遊び。				○				○			○		平成13年・36P
156	虫かご作り	同じ大きさで固い葉を2枚用意し重ねる。松葉を1cmほどの間隔で葉の形のそってさしていき、重ねた3枚の葉を上下に広げると虫かごが完成する。できた虫かごに虫を入れる。				○				○					平成13年・39P
157	クズの葉のねずみ	クズの葉の上部3分の1のところを切り落とす。木の実や種を木工用ボンドでくっつけ目や鼻を作る。同じようにして、松葉をくっつけヒゲを作る。				○				○			○		平成13年・39P
158	カズノコ草のかえるつり	カズノコ草をとってきて、穂の部分の先端を1cm位を残し他をとる。カエルの鼻先へもっていき、振る。カエルがくわえたら素早くつり上げる。				○	○			○					平成13年・39P
159	クズの葉のてっぽう	一方の手をすきまができるくらい軽くにぎり、その上にクズの葉をのせ、もう一方の手で強くたたくとポンという大きな音がする。				○				○				○	平成13年・39P
160	ねずみのしっぽ	エノコロ草をとってきて、穂の部分を軽く握ったり、ゆるめたりすると、エノコロ草が少しずつ手の中から出てくる。エノコロ草は茎側を上にして持つ。				○				○					平成13年・40P
161	コスモスのヘリコプター	コスモスの花を茎の部分から花びらを1つおきにとり、空に投げあげるとクルクル回りながら、落ちヘリコプターのようになる。				○				○				○	平成13年・40P
162	マツ葉ずもう	お互いのマツ葉をからめ、引っ張り合う。切れた方が負けとなる。				○				○					平成13年・40P
163	ヒイラギの風車	ヒイラギの葉をとってきて、親指と人差し指で軽くはさむようにして持ち、息を吹きかけ、葉を回して遊ぶ。				○				○				○	平成13年・40P
164	動物探し	自然の風景や石、樹木、枯れ木等で見方によっては動物にみえる場合がある。歩く中で自然に潜む動物を探していく。デジタルカメラで撮影し、どんな動物に見えるか当てこする。					○						○		平成13年・42P
165	動物の足跡とり	1m四角の型枠をつくりその中に湿らせた砂又は粘土を敷き詰め中心にエサを置き、足跡を確認する。足跡の特徴などから、どの動物か調べる。簡単に足跡をとるには、模造紙中央にエサを置き、その周囲に墨汁を含ませた布などを置いておく。					○							○	平成13年・42P
166	石あそび	決められた数の石を上積み重ねるあそび。石でアーチ作りに挑戦したり、何段積み重ねられるかを競う。				○				○				○	平成13年・44P
167	葉っぱ観察	樹木の枝または雑草の茎に付いている葉っぱの付き方や葉脈の様子を観察する。				○	○							○	平成13年・44P
168	音をキャッチ	画用紙などでメガホン状の集音器をつくり耳に当て、お互いにどんな音を捕まえたか出し合う。								○				○	平成13年・44P
169	夕日との出会い	日没30分前ぐらいから、日没後1時間ぐらいまで西の空に注目し気付いたことを書きとめる。								○				○	平成13年・44P
170	草木ミナタペストリー(壁掛け)	段ボールの台紙に木ぎれや草木の実、皮などを接着剤でくっつけ、壁掛けを作る。10cm四方程度の小さな台紙をつなげると長い壁掛けになる。				○	○			○					平成13年・47P
171	枯れ木の生き物	少し大きめの枯れ枝に釘を打ったり、小枝を組み合わせたりにして、立体的な生き物を作る。				○	○			○				○	平成13年・47P
172	木の実のツリー	紙粘土で円錐状の土台を作り、その表面に松ぼっくりの弁や木の実、種などを貼り付ける。木の枝やモール、小さなベルなどを付け加えて、クリスマスのオーナメントらしく装飾する。				○	○			○				○	平成13年・48P
173	森の家のオルゴール	市販の小型オルゴールを用意し、輪切りの板や枯れ枝を土台にオルゴールを固定し、その周囲を木の実や枯れ草などで森の小屋風に装飾する。				○	○			○				○	平成13年・48P
174	サワガニ相撲	谷川に入ってサワガニを見つけ、サワガニをテーブルの上ののせて相撲をとらせる。テーブルから先に落ちた方が負けとなる。	○				○			○				○	平成13年・50P
175	笹舟であそぶ	笹の葉の両端を折り返し、3つにさいて切り込みを入れ、はめ込んで作る。笹舟を浮かべて遊ぶ。	○			○				○					平成13年・51P
176	石投げ(水切り)あそび	川や池などの水面に石を投げ、水面を何回バウンドさせることができるかを競うあそび。	○	○						○					平成13年・51P
177	川石造形あそび	ジャモン岩を見つけ、どんな形の石にしようかを考え、必要な大きさに割る。サンドペーパーで磨き、艶を出す。				○				○				○	平成13年・51P
178	流木細工	水辺に流れ着いた流木をよく洗って乾燥させ、創造力やアイデアを生かして好みの形に仕上げ、ニスを塗って作品を作る。				○				○					平成13年・52P